

平成27年度「教育の取組」（日田市教育委員会）

<27年度運営方針>

(1) スローガン

「生きる力を育む教育の充実」と「社会教育環境づくりの推進」

学校教育の充実では、義務教育9ヶ年を一体的に捉えた小中一貫教育・連携教育を推進し、連続性・系統性のある教育活動を充実してまいります。

とりわけ、今年度から児童生徒のチャレンジ精神の高揚、学力向上・定着を目的に、小学校での「日本漢字能力検定」、中学校での「実用英語技能検定」の受検に取り組んでまいります。

さらに、個別の支援を必要とする児童生徒をサポートする補助職員や複式学級解消のために教員を市独自で配置し、円滑な学校経営ができるよう努めることで「確かな学力」の育成を進めてまいります。

社会教育においては、今年度、中央公民館に博物館と美術品の展示ギャラリー及び収蔵庫を併設する「複合文化施設」の平成28年8月開館に向けた建設を推進してまいります。

また、4月に茨城県水戸市の旧弘道館、栃木県足利市の足利学校跡、岡山県備前市の閑谷学校とともに日本遺産に認定された史跡咸宜園跡については、関係する市や団体と連携し様々な手段を活用して情報発信することで、観光振興や地域活性化に繋がる取組を進めるとともに、世界文化遺産への登録を引き続き推進してまいります。

(2) 主な課題及び実施方針

教育委員会制度改革の取組	教育委員会制度改革に伴い、総合教育会議が設置されることから、市長との連携強化を図りつつ、一層民意を反映した教育行政を推進します。
教育懇談会の開催	学校と地域が情報を共有し、学校現場の実情が反映された教育行政を推進するため、広報紙やホームページなどを使った積極的な情報公開を図るとともに、各中学校校区を基本として地域に出向き保護者や地域の方々の教育懇談会を開催します。
大山小中学校校舎等新增改築事業	施設一体型小中一貫校大山小・中学校のグラウンド整備、プール大規模改修、スクールバス車庫新築の完成を目指します。
屋内運動場非構造部材耐震対策事業	吊り天井を有する屋内運動場において、文部科学省の基準による吊り天井の撤去など安全対策を進めます。
「確かな学力」の育成 ①チャレンジ漢字(漢検)・ チャレンジ英語(英検) ②学力調査(市独自) ③学力定着補助教材の公費購入	児童生徒のチャレンジ精神の高揚、学力向上・定着を図ることを目的に、小学校での「日本漢字能力検定」、中学校での「実用英語技能検定」の受検に取り組みます。 また、国や県の学力調査に加え、基礎・基本の確実な定着を図るために市の学力調査や、学力向上に必要な副

	読本など教材費の公費負担を引き続き実施し、「確かな学力」の育成支援に取り組みます。
義務教育 9 か年を見通した教育活動の推進	<p>施設一体型小中一貫校では、一つの学校教育目標の下、「小中学校教師による授業交流」や「幅広い異年齢集団による様々な活動」等により、連続性・系統性のある教育課程の編成や指導体制の充実に取り組みます。</p> <p>また、施設分離隣接型小・中学校においても、教育課程の一部を連携し、小中のスムーズな接続を目指した教育活動を行っています。</p> <p>さらに、2年次にあたる国の研究指定「魅力ある学校づくり調査研究事業」の成果を他の小・中学校に発信し、中学校を核とした小中連携の一層の充実に取り組みます。</p>
「いじめの防止」「不登校対策」の促進	<p>「いじめ防止基本方針」（市教委版と学校版）を活用し、いじめ問題への対応を行います。また、学校だけでは解決が困難な問題が発生した場合は、日田市学校問題支援チーム会議を開催し、学校支援体制を充実させます。</p> <p>「不登校対策」については、日田市教育センターが中心となって対策の見直しを行ってきました。今年度もこれを継続・充実させるとともに、地域不登校防止推進教員を活用して未然防止に取り組み、不登校対策の推進を図ります。</p>
日田市複合文化施設整備事業	日田市複合文化施設整備基本方針・基本計画に基づき、平成28年8月の開館に向け、博物館・美術品展示施設の機能を兼ね備えた社会教育の拠点となる複合文化施設の整備に努めます。
スポーツツーリズムの振興	スポーツイベントを通して地域経済への波及効果や人的交流の拡大を図るため、第2回目となる「椿ヶ鼻ヒルクライムレース」をはじめ、「日田 42195 チャレンジウォーク大会」「天領日田ひなまつり健康マラソン」など各種大会の充実に図ります。
歴史的建造物、町並みの保存整備	歴史的建造物については、適切な調査や保存修理を図ります。また、整備中の船津歯科などを含む「豆田まちづくり歴史交流館」を伝統的建造物群保存地区の活動拠点施設とし、伝統工法の継承や情報発信の場として施設整備に取り組みます。
埋蔵文化財センター移転整備事業	埋蔵文化財センターは、建設後30年近く経過し、老朽化が進んでいることから、生涯学習交流センターを移転先として整備改修を行い、本市の歴史的資料の保管・

	整理・公開を行う拠点施設とし、文化財の適切な保存と有効活用に努めます。
咸宜園の世界遺産登録推進と普及啓発	<p>咸宜園の世界文化遺産登録推進のため、水戸市、足利市、備前市と共に4市が連携した取り組みを進めます。</p> <p>さらには、本年度、4市に所在する近世日本の教育遺産の価値が認められ、国が新たに創設した「日本遺産」として認定されたことから、咸宜園や豆田町の魅力を国内外に情報発信し、観光や教育の振興、地域のブランド力の向上、地域活性化につながる各種事業に取り組みます。</p> <p>また、広瀬淡窓をはじめ、豊後を代表する文人の至宝をテーマとして、当時利用された硯<small>すずり</small>などの展示会や講座を中心に普及啓発に努めます。</p>
子どもたちの自己肯定感の育成に向けた取組	<p>学校教育では、児童生徒の自己肯定感を育み、自他を認め合い互いを信頼し合える共感的な人間関係を育成できる教育活動を推進します。</p> <p>また、人権尊重の視点を通して子どもたちの「自己肯定感」を育んでいくことの大切さについて、児童生徒及び就学前幼児等の保護者や地域住民との共有を図り、その育成を推進していくために人権コンサート「生まれてきてくれてありがとう」を開催します。</p>

(3) 27年度の主な目標

項 目	目 標 値
大山小中学校のグラウンド整備	平成28年3月竣工
大山小中学校のプール大規模改修	平成27年9月竣工
大山小中学校のスクールバス車庫の新築	平成27年12月竣工
屋内運動場大規模改修(光岡、朝日)	平成27年12月竣工
屋内運動場非構造部材耐震化(日隈、若宮、三和、小野)	平成27年9月竣工
複合文化施設整備	平成28年8月開館
ウエイトリフティング場の増築工事	平成27年12月竣工
鯛生スポーツセンター施設改修設計	平成27年12月完了
船津歯科修理工事	平成27年12月竣工